

近畿地区高専大会（卓球競技の部）

団体戦（男子）	順位	高専名
	1	神戸市立工業高等専門学校
	2	明石工業高等専門学校
	3	大阪府立大学工業高等専門学校
	3	舞鶴工業高等専門学校

団体戦（女子）	順位	高専名
	1	奈良工業高等専門学校
	2	神戸市立工業高等専門学校

個人戦（男子） シングルス	順位	高専名	選手名
	1	神戸市立工業高等専門学校	段畑 裕哉
	2	神戸市立工業高等専門学校	大松 成輝
	3	神戸市立工業高等専門学校	大塚 穂高
	3	神戸市立工業高等専門学校	久島 一輝

個人戦（男子） ダブルス	順位	高専名	選手名
	1	神戸市立工業高等専門学校	大松・段畑
	2	神戸市立工業高等専門学校	大塚・南部
	3	神戸市立工業高等専門学校	岩野・久島
	3	神戸市立工業高等専門学校	上元・田辺

個人戦（女子） シングルス	順位	高専名	選手名
	1	舞鶴工業高等専門学校	川上 春菜
	2	神戸市立工業高等専門学校	立秋 みずき
	3	奈良工業高等専門学校	岩崎 琴音
	3	奈良工業高等専門学校	横山 朋代

個人戦（女子） ダブルス	順位	高専名	選手名	
	1	神戸市立工業高等専門学校	立秋・山本	辞退
	2	神戸市立工業高等専門学校	石井・橋本	全国行
	3	明石工業高等専門学校	大谷・谷川	全国行
	3	近畿大学工業高等専門学校	楠本・竹村	辞退

卓 球（男子団体戦）

A 1 神戸市立 高専

B 1 明 石 高専

A 2 大阪府大 高専

B 2 和 歌 山 高専

A 3 近畿大学 高専

B 3 舞 鶴 高専

B 4 奈 良 高専

【男子団体の部】 7月1日（日）

団体戦の組み合わせにおいて、前年度の1位校は第1シードとし、Aブロックの1番A1におく。前年度の2位校は第2シードとし、Bブロックの1番B1におく。

試合開始時刻	Aブロック		Bブロック			
	1・2コート		4・5コート		7・8コート	
9:30	A1 神戸市立	— A2 大阪府大	B1 明 石	— B2 和 歌 山	B3 舞 鶴	— B4 奈 良
10:40	A2 大阪府大	— A3 近畿大学	B1 明 石	— B3 舞 鶴	B2 和 歌 山	— B4 奈 良
11:50	A1 神戸市立	— A3 近畿大学	B1 明 石	— B4 奈 良	B2 和 歌 山	— B3 舞 鶴

《予選リーグ組合せ》

Aのブロック

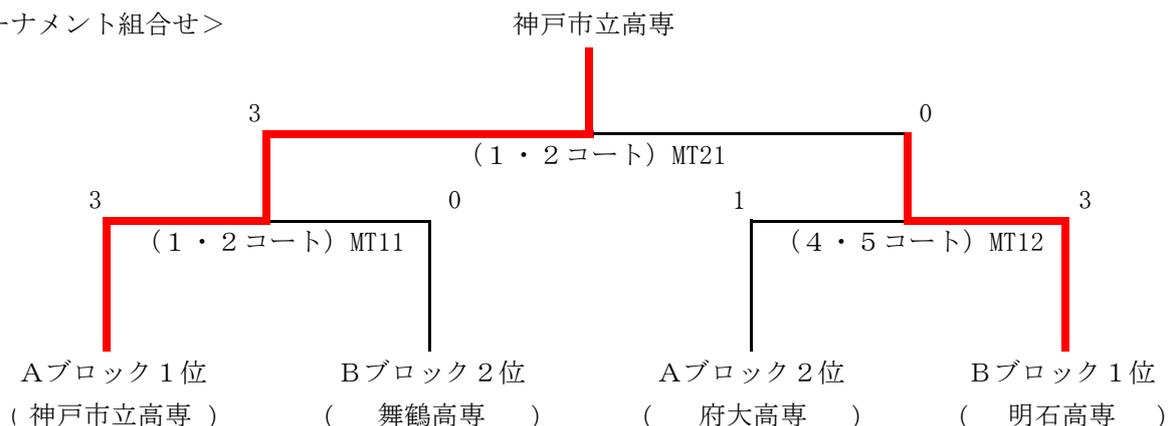
	A1 神戸市立	A2 大阪府大	A3 近畿大学	勝 率	順 位
A1 神戸市立	/	3-1	3-0	2 (6)	1
A2 大阪府大	1-3	/	3-0	1 (4)	2
A3 近畿大学	0-3	0-3	/	0 (0)	3
負 数	0	1	2		

Bブロック

	B1 明 石	B2 和 歌 山	B3 舞 鶴	B4 奈 良	勝 率	順 位
B1 明 石	/	3-1	3-2	1-3	1 (5)	1
B2 和 歌 山	1-3	/	0-3	3-0	3 (4)	3
B3 舞 鶴	2-3	3-0	/	3-0	2 (5)	2
B4 奈 良	3-1	0-3	0-3	/	4 (4)	4
負 数	1	2	1	2		

※ 卓球の正式ルールに則り、2者間の場合は2者間の対戦結果のみにより、勝者が上位になる

＜決勝トーナメント組合せ＞

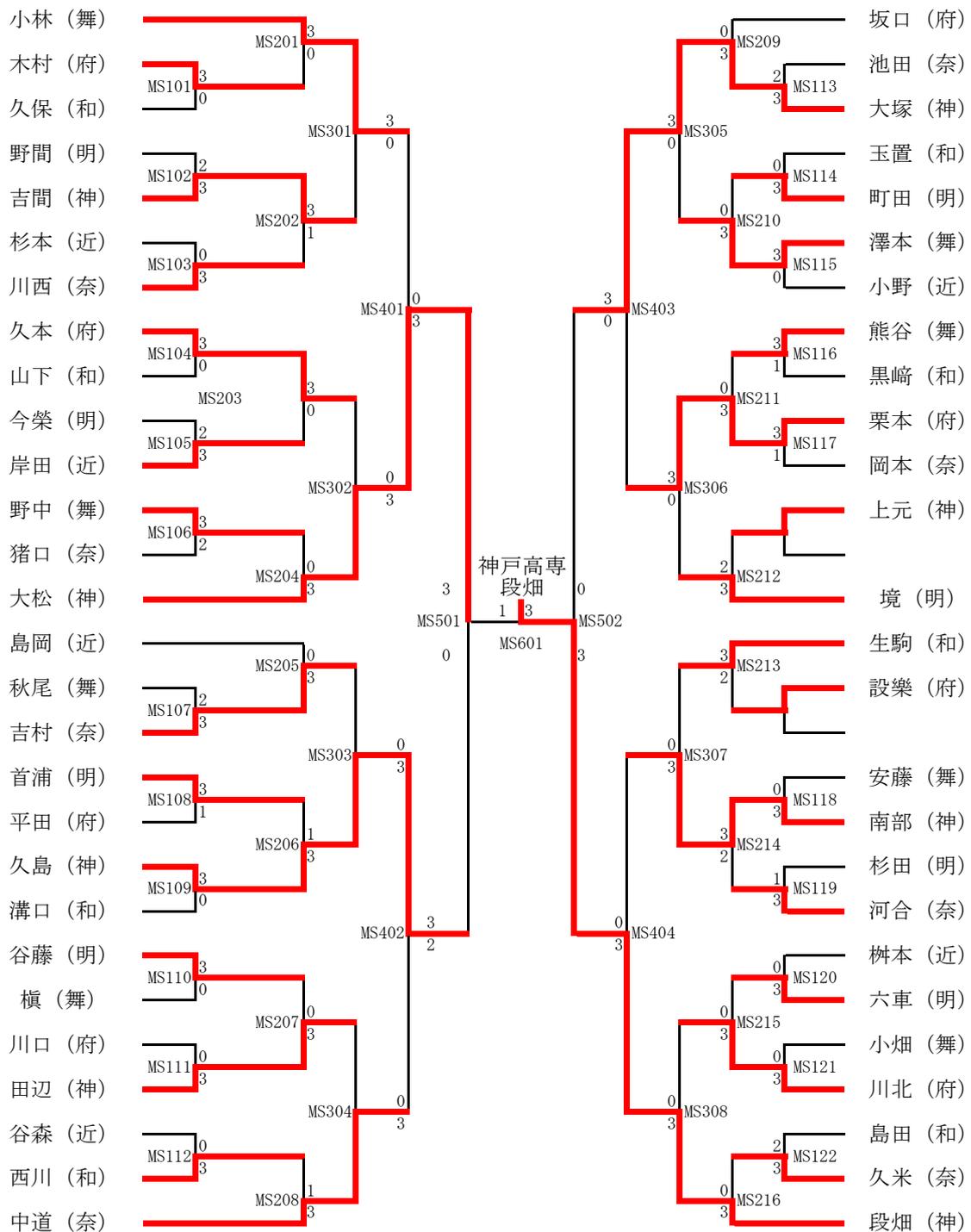


卓 球 (個人の部・シングルス)

A 舞鶴 高専	E 近畿大学 高専
B 神戸市立 高専	F 明 石 高専
C 大阪府大 高専	G 和 歌 山 高専
D 奈良 高専	

《シングルス組合せ・男子》

7月2日(月)



卓 球（個人の部・ダブルス）

A 舞 鶴 高専	E 大阪府大 高専
B 奈 良 高専	F 明 石 高専
C 近畿大学 高専	G 和 歌 山 高専
D 神戸市立 高専	

【個人の部】 7月1日(日)～2日(月)
 《ダブルス組合せ・男子》

